

広報

ふじ

平成17年

7 | 5 No.874



雨の日の帰り道、
アジサイと、傘と、笑顔の花
6月15日 富士緑道

主な内容

特集・市民を水害から守る水防団

ふじマイスター「たくみびと匠人」&シンボルマークを募集します

特集 市民を水害から守る

水防団



水害から、市民の命と財産を守るために活動する「富士市水防団」。水防団という言葉から、何をしているのか何となく想像できるものの、その活動はあまり知られていません。そこで今回は、皆さんに広く知ってもらうため、水防団について紹介します。

津波や高潮被害から地域を守るための門、田子の浦港陸閘（元吉原水防分団）

水防団って何をやるのだから

主な活動はその名の通り、水による災害を防ぐための活動です。

水防警報が発令されると、市から水防団長に連絡され、団長から連絡網で各分団長に伝達されます。そして各団員が河川流域の見回りをしたり、水害が起きないよう水防工法を行ったりします。

また、市内には十の水防分団があり、各分団ごとの判断や地域からの要請などにより、活動することもあります。

県内で水防団があるのは四市町

富士市水防団員数は現在五百十二人。水防団の団員は、みずからの職業を持ちながら活動をしています。以前、団員の職業は農業が多かったようですが、時代の流れとともに、現在は会社員がふえてきました。

「水防団」として水防を目的に活動している組織は全国的にも珍しく、県内では富士市のほかに、静岡市・浜松市・大井川町にあるだけです。それ以外の市町村では、消防団が水防の仕事を兼ねていることが多いようです。

ちょこつとメモ

～市内各所にある水防倉庫～

皆さんは、「水防倉庫」という言葉を聞いたことがありますか？市内には、25の水防倉庫があり、各分団ごとに管理しています。

倉庫の中には、いざというときに備え、土のうやくいなどが常備されています。



水防倉庫の中には200個以上の土のうが保管されています

岩松中学校南側にある富士川水防分団の水防倉庫

昨年の警戒災害出動は六回

毎年、七月から十月ごろにかけて、台風や集中豪雨などにより、水害が発生しています。

昨年は、観測史上最多の十個の台風が日本に上陸し、全国各地に被害をもたらしました。十月に発生した台風二十二号は、伊東市などに大きなつめ跡を残し、皆さんも記憶に残っていると思います。

昨年の水防団の出動数は例年より多く、市からの要請による「警戒災害出動」は六回。そのほかにも地域からの要請などにより出動しています。須津や元吉原などで水害が発生し、延べ百四十二人の水防団員が被害の対応に当たりました。大

台風や集中豪雨の発生



水防警報

市からの連絡

各水防分団ごとの判断や地域からの要請

水防団出動



抵、民家に水が入らないように土のう積みなどを行います。

また、河川だけではなく、元吉原と田子浦水防分団は、静岡県から委託されて、田子の浦港陸閘の管理や田子江川の水門操作も行い、高潮や津波に対しても警戒を行います。

万が一に備え、訓練しています

水防団の活動は、大雨警報が発令されたり、水害が発生したりしたときだけではありません。

分団長以上が集まる水防団会議を二か月に一回ほど開催し、各分団間の情報交換などを行っています。

また、富士市水防訓練や総合防災訓練、富士川水防訓練、津波避難訓練などに参加し、万が一に備え、さまざまな水防工法の訓練を行っています。



昭和54年 台風20号による被害 天間沢川

富士市水防団の歩みと

水害のつめ跡

明治二十二年 岩松村・加島村・田子浦村の三か村で水防組を組織する（富士川左岸）。

大正二年 富士川左岸水防組を発足。大正六年 静岡県会第三十号により水防組設置規程が定められる。

潤井川右岸（加島村内の蓼原・五味島・本市場新田・松本・中島の五区）水防組発足。潤井川左岸（伝法村）水防組発足。

昭和二十四年 「水防法」を公布。昭和四十一年 台風二十六号（死者十五人、行方不明者一人、負傷者百三十四人）。

昭和四十二年 「富士市水防団条例」を公布。条例の施行により、水防組が水防団と名称を変える。

須津・吉永・田子浦水防団発足。昭和四十九年 富士市連合水防団発足。七夕豪雨（死者一人）。

昭和五十一年 豪雨（負傷者四人）。昭和五十三年 浮島水防分団発足。昭和五十四年 台風二十号（行方不明者二人、負傷者一人）。

昭和五十五年 原田水防分団発足。富士市連合水防団が富士市水防団と名称変更。

昭和五十七年 元吉原・鷹岡水防分団発足。

市内各地にある水防分団

市内には、十の水防分団があり、それぞれの地域にある河川などを担当しています。

皆さんの地域にある水防分団をご存じですか？

越水防止のためによく用いられる土のう積み工法



元吉原水防分団では、田子の浦港陸閘の清掃・点検活動を行っています



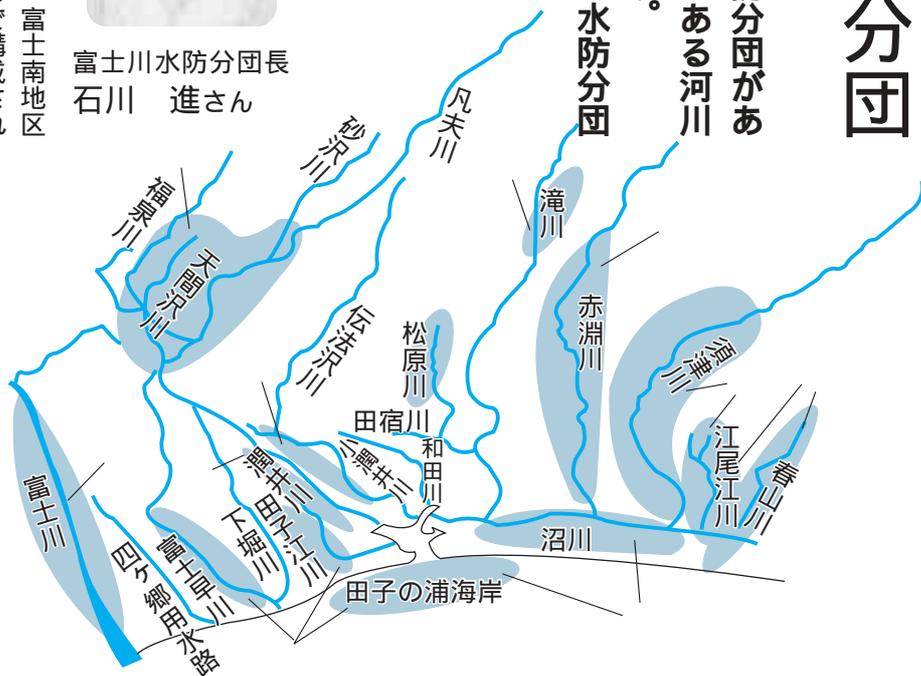
富士川水防分団



富士川水防分団長
石川 進さん

富士川水防分団は、岩松・富士南地区の、富士川近くに住む人たちが構成されています。団員は四十人で、富士川左岸（富士市側）の警戒に当たります。

以前は、水防警報が発令されると富士川を見回りましたが、四年前からはまず情報収集を行うようになりました。富士川下流事務所では、富士川に幾つか観測地点を設けています。あと何時間後に富士市域に水が流れてくるか、水害の心配はないかなどがわかります。地域を水害から守るため、その情報をもとに活動しています。



- 潤井川左岸水防分団
- 潤井川右岸水防分団
- 吉永水防分団
- 須津水防分団
- 浮島水防分団
- 原田水防分団
- 元吉原水防分団
- 富士川水防分団
- 鷹岡水防分団
- 田子浦水防分団

浮島水防分団



浮島水防分団長
高橋 勝己さん(左)
富士市水防団副団長
高橋 正己さん(右)

浮島水防分団員は四十九人で、主に春山川と江尾江川右岸の警戒に当たります。昔は春山川などで水害がありました。現在は河川の整備が進み、浮島地区での水害はあまりないですね。でも、県営江尾団地辺りの江尾江川左岸は、大雨になると道路などが水につかってしまいます。須津水防分団の担当区域ですが、私たちも出動し、土のう積みを行います。水害から地域を守るため、各分団が協力して活動しています。

元吉原水防分団



元吉原水防分団長
影島 昇さん

元吉原水防分団員は三十八人で、主な担当場所は沼川や田子の浦海岸です。昨年は、柏原三丁目の前川で水害があり、交通整理などの対応に追われました。元吉原地区は、昭和四十一年に高潮被害を受けたこともあり、海水から地域を守ることに力を注いでいます。防波堤に海水をとめる門が五つあり、毎月その清掃・点検を行っています。水害による悲劇を繰り返さないよう、水防活動に取り組んでいきたいですね。

ちょこっとメモ

～水防訓練が行われます～

土のうづくりなど、水害を防ぐ工法の訓練を行います。皆さんも見学できます！

ぜひごらんください。

とき 平成17年7月17日(日) 8:00～

ところ 富士川河川敷(かりがね堤内)

水防工法には、さまざまな種類があります



堤防の漏水を防止する「月の輪工法」

決壊・崩壊を防止する「川倉工法」
かわくら



市民の安全・安心のために

水防団のことを知ってほしい

団員は、会社員などの職業と兼務していることが多く、活動には周囲の人の理解が必要になってきます。ぜひ、私たちの活動を皆さんに知っていただきたいですね。

残念なことに、水防団の存在やその活動はあまり市民に知られていないようです。「何をしているの?」と聞かれることがよくあります。これは、市民の皆さんが私たちの活動を目にする機会がほとんどないからだと感じています。

活動のほとんどは夜中です

水防活動は、夜中に行うことがほとんどです。また、私たちが活動する大雨のときは、昼間でも市民の皆さんが河川や海に行くことはなく、その周辺に住んでいる人以外の目にふれることはないと思います。

最近では、水防団のことを皆さんに知ってもらうように、地域の行事などに参



富士市水防団長
野田 裕彦さん
(久沢1)

加しています。これからも水防団をPRしていきたいと思えます。

団員の高齢化が進んでいます

富士市水防団が発足して、こととして三十一一年目を迎えます。二十一～三十歳代のときに団員になった人がそのまま継続して活動しています。そのため、現在、団員の高齢化や後継者不足という問題を抱えています。

水防活動は、夜の活動が多いので体力的に厳しく、危険が伴うこともあるため、高齢化は深刻な問題です。もつと若手団員がふえてくれるとうれしいですね。

いつでも出動できるように

近ごろは、河川などの整備が進み、氾濫することは少なくなりましたが、台風や集中豪雨などによる被害が全国各地で発生しています。このところ、富士市では大きな被害を免れています。災害は忘れたころにやってくると言います。日ごろから、訓練などを行い、万が一のときのために備えています。

また今後は、水防のためだけでなく、地震などの災害時にも出動し、地域のお役に立てればと考えています。

市民の皆さんの安全・安心に向けて、これからも活動していきます。

ちょこっとメモ

～団員を募集中～

富士市水防団では、地域のために水防活動できる人を募集しています。

あなたも自分の地域を守るために、活動しませんか。

詳しくは河川課へ。



私たちが暮らす地域のために活動する「富士市水防団」。その活動を直接目にすることは少ないものの、とても心強く、ありがたい存在です。日ごろから、感謝の心を忘れずにいたいですね。

水防団に関する問い合わせは

河川課

☎五五―二七二一

お便りください

このコーナーは、皆さんの意見や地域話題をお届けしています。
広報広聴課 ☎55-2700へご連絡ください。



須津中学校が「河川功労者表彰」を受賞

須津中学校では、「小さな親切」運動の一環として、昭和四十三年から毎年、地区のボランティア活動へ積極的に参加しています。代表的なものは「須津川クリーン作戦」と題した清掃活動。昨年は、百五十人もの生徒が、みずから須津川沿いのごみ拾いに参加し、地域の人たちとともに汗を流しました。



地域の人との連携で、きれいな川に生まれ変わります

この活動が認められ、ことし五月、社団法人日本河川協会から「河川功労者表彰」を受けました。これは、河川愛護の活動を行っている団体や個人に対して贈られるもので、市内では初めて。久保田直人校長は、「何とも地道に続けることが大切です。そのことを生徒に知っても



「そっちはどう？」
「いっぱい拾ったよ！」
友達と励まし合いながら

らう、よいきつかけになったと思います」と話してくれました。生徒会長の渡邊大貴さん（三年）と小さな親切委員会委員長（伊東理沙さん（三年））は、「これまで、こんなに川にごみがあることを知らず、きれいであるはずの上流に行けば行くほどごみが多いことに驚きました。空き缶などのほか、自転車や洗濯機まであり、これらを平気で捨てていく人が信じられません。ごみ拾いは大変ですが、友達と協力し合うことで、すっかり景色が変わり、すがすがしい気分になります。伝統あるこの活動を、後輩にもずっと続けてほしいですね」と笑顔で話してくれました。

ふじマイスター「匠人」 シンボルマーク募集

市では今年度から、全国的にも通用するような熟練した技術・技能とすぐれた人格を持ち、後継者の育成に尽力している各職種の名人を募集し、ふじマイスター「匠人」として認定します。また同時に、このふじマイスター「匠人」を、広く知っていたために使用する、シンボルマークを募集します。

「マイスター」…ドイツ語で「親方」、「名人」

ふじマイスター「匠人」

技術・技能職に対する皆さんの理解を高め、後継者の育成を図ります。

応募資格 市内在住・在勤で、技能・技術がきわめてすぐれていること（自薦・他薦問わず）
認定基準 現役の技術・技能者であること、後継者の指導・育成ができることなど

申し込み いずれも、八月十五日（必着）までに、申込書（商業労政課各図書館・公民館で配布。ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入し、直接または郵送で、左記までお申し込みください（シンボルマークはEメールも可。件名を「ふじマイスター」にすること）
結果発表は十月を予定しています。

〒四一七-八六〇-一 富士市役所商業労政課「ふじマイスター」係
☎ sy-syongyou@city.fuji.shizuoka.jp

☎ http://fujishi.jp/syouko-b/syongyou/

問い合わせ 商業労政課 ☎五五一二七七八 ☎五一一一九九七

シンボルマーク

応募資格 特になし
未発表のものに限ります。
一人何点でも応募できます。
応募書類は返却しません。
採用された人には記念品を差し上げます。採用作品の著作権は富士市に帰属し、作品の使用に当たり、必要に応じて修正などを行う場合があります。

博物館 夏休み実験室

雑草から紙作り

とき 7月29日(金) 9:00~12:00
対象 小学4年生~中学生
定員 16人(先着順)

チラシでハガキ作り

とき 8月5日(金) 9:00~12:00
対象 小学生とその親
定員 30人(先着順)

石製^{まが}勾玉作り

とき 8月12日(金) 9:00~12:00
対象 小学4年生以上
定員 20人(先着順)

..... ~ とも

ところ 市立博物館工芸棟ほか
参加費 各200円

申し込み 7月21日(木)の9:00から受け付けます。直接または電話で市立博物館へ ☎21-3380

夏休み親子市政教室

「生活の中の音...」「気分は未来の市議会議員...」

ふだんなかなかできないことを、親子で体験してみませんか?

とき 8月2日(火) 9:00~14:30
8月5日(金) 9:00~14:30

コース 市役所 新幹線ガード下・富士川緑地公園など市内各地で音の大きさを測定



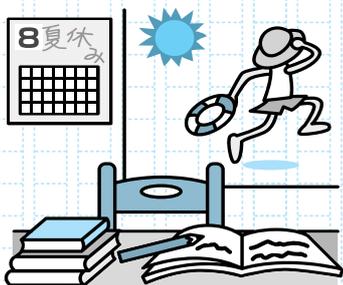
市役所 議場
対象 小学4~6年生とその親(子どもだけの参加はできません)

定員 各日親子10組20人(応募者多数の場合抽せん)

参加費 無料

持ち物 昼食、水筒、筆記用具、雨具、帽子

申し込み 7月20日(必着)までに、はがきに参加を希望する人の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号、希望日を記入し、〒417-8601 富士市役所広報広聴課「親子市政教室」係へ ☎55-2700



親子の広島平和バスツアー

平和の意味を問う旅をしてみませんか?

とき 8月19日(金)~21日(日)
2泊3日

行き先 広島平和記念公園・資料館など
対象 市内在住の人(小学4年生以下は保護者同伴)



定員 80人

参加費 1人 3万5,000円

申し込み 8月6日までに、電話で核兵器廃絶平和富士市民の会事務局(富士市職員組合)へ ☎55-2893

夏休み親子映画会

とき 7月23日(土)

開場13:00 開演14:00

ところ ラ・ホール富士2階多目的ホール

上映作品 「ファインディング・ニモ」

定員 300人

入場料 無料

ただし、整理券(7月16日からラ・ホール富士で配付)が必要です。

問い合わせ ラ・ホール富士

☎53-4300

夏休み親子消費者教室

とき 7月28日(木) 10:00~12:00
13:30~15:30

ところ フィランセ西館2階調理実習室
内容 ジュースやお菓子などの着色料・糖度テスト

対象 小学4~6年生とその保護者
定員 各親子15組(先着順)

持ち物 調べたいジュース1本、筆記用具

申し込み 7月19日(火)の

9:00から受け付けます。

直接または電話・FAXで市民生活課へ ☎55-2750 ☎51-0367



子ども療育センター 子どもなつまつり

とき 7月29日(金) 18:00~19:30

ところ 子ども療育センター

雨天の場合は室内で実施します。

内容 子どもみこしの練り歩き、花火、焼きそば・ホットケーキ・くじ・お面など楽しい露店の出店



問い合わせ 子ども療育センター

☎21-9480

夏休み特集

暮らしのたより



平和「作文・ポスター・習字」作品募集

核兵器廃絶平和都市宣言20周年を記念し、小・中学生を対象に、次のテーマで作品を募集します。

作文 ロゼシアターで開催される「第18回 平和のための富士戦争展(8月10日~15日)」を見ての感想(800~1,200字程度)

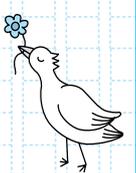
ポスター 平和に関するポスター(小学5年生~中学生)

習字 小学4~6年生は「平和」、中学生は「核兵器廃絶」

申し込み 9月30日までに、直接または郵送で〒417-8601

核兵器廃絶平和富士市民の会事務局(富士市職員組合)へ

☎55-2893



夏休み親子木工教室

親子で木材の大切さや木のぬくもりを感じてみませんか?

とき 8月6日(土) 荒天中止
9:00~12:00(受付10:00まで)

ところ 市役所北側車庫棟

対象 小学生以上の子とその親

定員 親子100組(先着順)

参加費 無料 道具は用意します。

申し込み 当日直接会場へ

問い合わせ 林政課 ☎55-2783

地場産業の振興を目指します！ 紙モニター

工業振興課 ☎55-2779

紙のリサイクルなどについて、消費者の皆さんの意見を、行政や製紙業界に反映させるためのモニターを募集します。

任期 9月～平成18年8月31日

対象 市内に引き続き1年以上住所を有する満20歳以上の人

内容 会議(3回程度)、郵送・FAXなどによるモニター通信ほか
定員 10人

謝礼 年間1万2,000円

申し込み 8月4日(消印有効)までに、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、各種モニター経験の有無、応募動機を記入し、郵送またはFAX・Eメールで、〒417-8601 富士市役所工業振興課へ

☎51-1997

✉sy-kougyou@city.fuji.shizuoka.jp



健康ふじ21 標語コンクール

～ 募集テーマは“健康診断”～

保健福祉センター ☎64-9023

応募期限 7月31日(必着)まで

応募資格 市内在住・在学・在勤の人

申し込み はがきまたは、はがき大の紙に健康診断に関する標語(1人につき1点)、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、学校名(学年)または勤務先を記入し、直接または郵送で〒416-8558 本市場432-1 保健福祉センター「健康ふじ21標語コンクール」係へ



健康ふじ
シンボルマーク

10月にラクロス吉原にオープン予定 市民活動センターの指定管理者

地域安全課 ☎55-2701

市民の自主的で公益的な活動を支援する施設の管理運営を行う法人・団体を募集します。

応募期限 8月5日まで

公募要項 地域安全課で

配布(ホームページからダウンロード可)

応募する法人などは、

必ず説明会(7月19日(火)9:30～)に出席してください(事前に要予約)。

☎http://fujishi.jp/cityhall/simin-b/chiikianzen/



ラクロス吉原

平成18年度 採用

富士市職員を募集します

募集期間 7月5日(火)～7月22日(金)

試験日 8月7日(日)

採用職種	予定人員	受験資格
一般事務職	15人程度	昭和55年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた人(身体障害者は昭和50年4月2日から)
土木技術職	6人程度	昭和50年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた人
電気技術職	1人	
機械技術職	1人	
福祉施設保育士	5人程度	昭和55年4月2日以降に生まれた人で、保育士証を有する人
幼稚園教諭	若干人	昭和55年4月2日以降に生まれた人で、幼稚園教諭免許を有する人
栄養士	1人	昭和45年4月2日以降に生まれた人で、管理栄養士の免許を有する人
調理員	若干人	昭和45年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた人
福祉施設指導員	1人	昭和55年4月2日以降に生まれた人で、社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士のいずれかの資格を有する人
消防職	6人程度	昭和55年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた人

資格・免許などについては、平成18年3月31日までに取得見込みを含みます。

試験会場 富士中学校または消防防災庁舎(富士市役所西側)

必要書類 試験申込書と受験票(人事課・各公民館で配布、人事課ホームページでダウンロード可)

申し込み 必要書類を直接または郵送で〒417-8601 富士市役所人事課へ

問い合わせ 人事課 ☎55-2711 ☎http://fujishi.jp/cityhall/soumu-b/jinji/

詳細は、人事課・各公民館で配布する試験案内(郵送も可、120円切手・返信用封筒を同封の上請求)をごらんください。

岳南排水路管理組合(一般事務職)職員

希望する人は、富士市職員(一般事務職)に申し込んでください。

中央病院職員

採用職種	予定人員	受験資格
看護師	若干人	昭和46年4月2日以降に生まれた人で、左記の職種の免許を有しているか、平成17年度に実施する国家試験を受験し、当該免許を取得見込みの人
助産師	若干人	
臨床工学技士	若干人	
医療ソーシャルワーカー	若干人	昭和46年4月2日以降に生まれた人で、社会福祉士の資格を有しているか、平成17年度に実施する国家試験を受験し、当該資格を取得見込みの人

試験会場 中央病院

必要書類 試験申込書(病院用)と受験票(中央病院で配布、中央病院ホームページでダウンロード可) 既に免許を有する人は、その免許証明書の写し

申し込み 必要書類を直接または郵送で〒417-8567 中央病院総務課へ

問い合わせ 中央病院総務課 ☎52-1131 ☎http://fujishi.jp/byoin/ 詳細は、中央病院総務課で配布する試験案内(郵送も可、140円切手を同封の上請求)をごらんください。

暮らしの たより

お知らせ

7・8月は河川愛護月間
～市内で各種イベントが開催されます～
河川課 ☎55-2833

河川愛護美化ポスター展

7月1日～29日(市役所2階市民ロビー)
岩松地区住民による河川のクリーン作戦
7月24日(日)(かりがね堤)

親子で河川に親しむ会「水辺探検隊」

8月下旬(予定)
期間中、市役所2階市民ロビー及び各公民館では、河川愛護啓発うちわを配布します。



富士川

排水設備責任技術者試験

下水道部管理課 ☎55-2800
受験資格 20歳以上で学歴に応じた実務経験を有する人

試験日 10月19日(水)
受験料 4,000円
試験会場 キラメッセ沼津(沼津市)ほか県内2会場(静岡市、磐田市)
申し込み 7月19日～29日に、必要書類を持参し、下水道部管理課へ願書は7月22日まで、下水道部管理課で配布します。

国民年金保険料の免除申請を受け付けています

市民生活課 ☎55-2755
受付場所 市民生活課(市役所3階)
持ち物 年金手帳、印鑑(そのほか各種書類が必要な場合有り)
追納をお勧めします。免除を受けた期間については、10年間までさかのぼって納付できます。



県年金マスコット「サンちゃん」

7月の教育委員会会議

7月定例会を次のように開催します(傍聴できます)
とき 7月20日(水) 13:30～
ところ 市役所8階政策会議室
教育総務課 ☎55-2865

市立看護専門学校見学説明会 ～看護への道～

市立看護専門学校 ☎64-3131
とき 7月24日(日) 13:00～16:00
ところ 市立看護専門学校講堂兼体育館
内容 説明、校内見学、個別相談
対象 来年度、本校入学希望者及びその保護者、一般申し込み
当日直接会場へ



平成17年度 戴帽式

児童扶養手当の現況届をお忘れなく

児童福祉課 ☎55-2763
児童扶養手当を申請したことがある人(支給停止の人も含む)は、8月1日現在の家庭状況の届け出が必要となります。必ず本人が来庁し、手続をしてください。
とき 8月14日(日)～18日(木)

8:45～16:00
ところ 消防防災庁舎7階大会議室
現況届は2年間提出しないと受給資格がなくなります。

社会福祉センター プール開き

社会福祉協議会 ☎64-6600
ことしも田子浦荘、東部市民プラザ、鷹岡市民プラザの各プールが利用できます(無料)
期間 7月21日(木)～8月31日(水)
(毎週月曜日、8/21は休み)
9:00～12:00 13:00～16:00
問い合わせ 田子浦荘(☎61-0171)
東部市民プラザ(☎34-0500)
鷹岡市民プラザ(☎72-1770)
必ず水泳帽を着用してください。

一斉防疫日程

(希望した町内のみ実施)

環境衛生課 ☎55-2768

月 日	午 前	午 後
7月25日(月)	広見町8 石坂町1	石坂町3・4
" 26日(火)	若松町1	広見新町 茶の木平 高山
" 27日(水)	吉原富士本中町	大淵町3
" 28日(木)	大淵町1	大淵町2 八王子本町
" 29日(金)	八王子町1	落合町
8月1日(月)	城山町	城山町 中野町2
" 2日(火)	大富町	次部長町 希望ヶ丘
" 3日(水)	穴原町1	穴原町2 大久保町
" 4日(木)	片倉町	三ツ倉町 三ツ倉南町

耳・目の不自由な人へ 災害情報などをメールで配信します

障害福祉課 ☎55-2911
県では、県の災害情報などをメールで携帯電話などに配信するサービスを無料で提供しています(受信にかかる費用は自己負担)
利用端末 携帯電話、パソコン
事前に障害福祉課へお問い合わせください。☎53-0151

日曜納税相談 ～市役所～

〔国民健康保険税〕

7月31日(日) 9:00～16:00
国民健康保険課(3階) ☎55-2753

募 集

水道事業の健全な経営を目指します!! 富士市水道事業経営審議会委員

水道総務課 ☎55-2843
任期 11月1日～平成19年10月31日
会議は平日昼間(年1～2回の予定)
対象 市内在住で18歳以上の上水道使用者で、会議に出席できる人(高校生、議員、公務員を除く)
定員 7人(作文などを考慮し選考)
報酬 1回につき1万円
申し込み 8月1日～31日に、申込書(水道総務課で配布、ホームページでダウンロードも可)を記入し、直接または郵送・Eメールで〒417-0047 青島町191 水道総務課へ
☎http://fujishi.jp/cityhall/suidou-b/soumu/
✉suidou@city.fuji.shizuoka.jp

富士市域の自然を守っていくために!! 自然環境マップ作成研究会員

環境保全課 ☎55-2773
自然調査に協力していただけるボランティアを募集します。
この調査結果から、自然環境マップを作成し、環境意識の向上や、環境教育への活用を目指します。
対象 動・植物についての知識を有する人
申し込み 7月29日までに、電話で環境保全課、またはふじ環境倶楽部へ ☎38-0088

脳いきいき教室

保健福祉センター ☎64-8993
 と き 9月7日～平成18年2月8日
 10:00～11:30 週1回 計20回
 ところ フィランセ西館
 内容 脳いきいき体操、ゲーム(オセロ・トランプなど)、音楽、絵手紙、民謡、俳句
 対象 65歳以上で毎回参加できる人
 定員 20人程度
 受講料 800円(保険料)
 申し込み 7月20日～8月5日まで
 に、電話で保健福祉センターへ

初心者卓球教室

スポーツ振興課 ☎55-2876
 と き 9月7日～11月30日 毎週水曜日 19:00～21:00 計13回
 ところ 市立富士体育館
 対象 市内在住・在勤の人
 定員 60人
 受講料 月1,000円(保険料含まず)
 申し込み 8月27日までに、往復はがきに、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、〒417-0862 石坂461-18 富士市卓球協会事務局 黒下 方へ ☎21-3687

さわやか健康体操教室

(ストレッチ体操、リズム体操、レクリエーションなど)

スポーツ振興課 ☎55-2876

ところ	と き (計10回、祝日・休講日除く)	定員
市立富士体育館	9月7日～11月16日 毎週水曜日 10:00～11:00	60人
	9月9日～11月18日 毎週金曜日 9:30～10:30 10:45～11:45	各60人
元吉原公民館	9月5日～11月28日 毎週月曜日 9:30～10:30 10:45～11:45	各40人
	9月8日～11月24日 毎週木曜日 10:00～11:00	40人
広見公民館	9月6日～11月8日 毎週火曜日 9:30～10:30	40人
	9月9日～11月18日 毎週金曜日 9:30～10:30 10:45～11:45	各40人
鷹岡公民館	9月5日～11月21日 毎週月曜日 9:30～10:30 10:45～11:45	各55人
天間公民館	9月7日～11月30日 毎週水曜日 10:00～11:00	50人
須津公民館	9月8日～11月24日 毎週木曜日 9:30～10:30 10:45～11:45	各40人
田子浦公民館	9月8日～12月15日 毎週木曜日 9:30～10:30 10:45～11:45	各40人
富士見台公民館	9月8日～11月17日 毎週木曜日 9:30～10:30 10:45～11:45	各40人
富士北公民館	9月7日～11月16日 毎週水曜日 9:30～10:30	40人
丘公民館	9月6日～11月8日 毎週火曜日 10:00～11:00	40人
大淵公民館	9月5日～11月21日 毎週月曜日 10:00～11:00	30人

各応募者多数の場合抽せん。また同会場内で人数調整があります。

対象 市内在住で60歳(平成17年9月1日時点)以上の人
 受講料 1,000円(第1回目の教室時に納付書を配布)
 申し込み 8月3日(必着)までに、往復はがきに会場名とその曜日・時間(希望があれば同会場内での第1・第2希望も記入)、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入し、〒417-8601 富士市教育委員会スポーツ振興課へ

市民れんらく版

パソコン要約筆記奉仕員養成講座
 と き 9月10日～10月29日(9/17除く)各土曜日 10:00～16:00 計7回
 ところ フィランセ西館4階大ホール
 対象 パソコンで1分間に80文字以上入力できる人
 定員 20人(応募者多数の場合、書類選考)
 受講料 1,000円(テキスト代)
 持ち物 ノートパソコン
 申し込み 8月15日までに、電話で県聴覚障害者情報センターへ ☎054-221-1257

富士市医師会市民公開講座
 と き 7月24日(日) 13:00～
 ところ フィランセ西館4階大ホール
 テーマ 「眼からくる頭痛・肩こり～眼を正しく使って眼精疲労を防ぎましょう～」
 定員 150人 参加費 無料
 講師 梶田雅義(かした) 梶田眼科医院院長
 問い合わせ 富士市医師会 ☎52-3111

屋外広告業登録制度説明会
 平成17年10月から屋外広告業の登録制度が施行され、屋外広告業を営むためには登録が必要となります。
 説明会 8月25日(木) 県富士総合庁舎(そのほか市外でも開催予定)
 応募期間 7月19日～8月5日
 応募方法など、詳しくは県都市住宅部都市計画室へ ☎054-221-3490

小・中学生図画コンクール作品募集
 テーマ 「海洋環境の保全」または「海での事故防止」
 応募期限 9月16日(必着)
 応募方法など、詳しくは清水海上保安部田子の浦分室へ ☎31-0118

7月の休日当直医

Emergency Hospitals Schedule in July
 Lista de Pronto Socorro em Julho

内科・小児科・外科 Internal Medicine/Pediatrics/Surgery Clinica Geral/Pediatria/Cirurgias
 救急医療センター ☎51-0099 津田 平日19:00～翌8:00 土曜日14:00～翌8:00 日曜・祝日 9:00～翌8:00
 歯科 Dentistry Dentistas
 歯科医師会館 ☎53-5555 伝法 9:00～16:00 **ダイヤル当直医案内 ☎51-9999**

とき 産婦人科 Gynecology & Obstetrics Gineco-Obstetrica

10(日) ロゼディースクリニック 60-5747 蓼原町
 17(日) 望月産婦人科医院 34-0445 西比奈
 18(月) 柵山産婦人科医院 72-2626 厚原
 24(日) 武田産婦人科医院 63-5122 宮島
 31(日) 谷クリニック 61-0039 八幡町

がん 眼科 Ophthalmology Oftalmologia

天神眼科医院 ⁽⁰⁵⁴⁴⁾ 23-7050 富士宮
 つるが眼科医院 63-1090 水戸島町
 渡辺クリニック 22-1500 富士見台
 芦川病院 52-2480 中央町
 中西眼科クリニック 36-1800 中野

じびか 耳鼻科 Otorhinolaryngology Otorrinolaringologia

かみでクリニック 53-3321 伝法
 大谷耳鼻科医院 61-1860 水戸島町
 アミクリニック ⁽⁰⁵⁵⁾ 981-3341 清水町
 ぬまづ島田医院 ⁽⁰⁵⁵⁾ 924-0780 沼津
 沼津市立病院 ⁽⁰⁵⁵⁾ 924-5100 沼津

7月の柔道整復師会 休日当直当番



じゅうどうせいふく Bonsetter Clinica de osteopatia

岩山接骨院 33-1751 鈴川町
 名倉堂接骨院 63-5554 本市場
 清接骨院 71-3177 入山瀬
 朝岡接骨院 52-2876 今泉1
 駅南望月接骨院 61-3405 横割本町

暮らしの たより

募 集

臨時職員(保健師または看護師)

国民健康保険課 ☎55-2751

雇用期間 8月1日～平成18年3月31日

勤務時間 8:30～17:00

休 日 毎週土・日・祝祭日

応募資格 昭和24年4月2日～昭和59年4月1日に生まれた人で、保健師または看護師及び普通自動車運転免許を有する人

内 容 医療費適正化の保健事業にかかわる調査・指導など

定 員 1人

申し込み 7月20日までに、履歴書(市販のもの、国民健康保険課ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、直接または郵送で〒417-8601 富士市役所国民健康保険課へ

☎<http://fujishi.jp/cityhall/simin-b/kokuho/> 後日面接を行います。

介護保険認定調査員(臨時職員)の 随時登録者

介護保険課 ☎55-2765

認定調査員の採用希望者として登録され、調査員に欠員が生じた場合、面接などを行い採用していきます。

業務内容 介護保険法に基づく認定調査(平日8:30～17:00)

登録資格 看護師及び普通自動車運転免許を有する45歳位までの人

登録方法 市販の履歴書に必要事項を記入し、直接または郵送で〒417-8601 富士市役所介護保険課へ

県営住宅入居待機者

住宅政策課 ☎55-2817

今後1年間に空き部屋が発生した場合の入居待機者を募集します。

受付期間 7月14日(木)・15日(金)・19日(火)・20日(水) 9:00～16:00

受付場所 県住宅供給公社東部支部(沼津市)

応募資格 同居の親族がいること、収入が基準以内であることなど郵送でも受け付けています。詳しくは、県住宅供給公社東部支部へ ☎055-920-2271

講座教室

パソコン教室

～ワード総合、エクセル総合・長期～
ラ・ホール富士 ☎53-4300

教室名・とき

ワード総合教室毎週火・木曜日コース
9月6日～10月4日 10:00～12:00
計8回

エクセル総合教室毎週火・木曜日コース
9月6日～10月4日 19:00～21:00
計8回

エクセル長期教室毎週水曜日コース
9月28日～12月21日 13:00～15:00
計12回

…… とも ……

ところ ラ・ホール富士7階OALーム

対 象 ワードの基本操作ができる人、エクセルの基本操作ができる人、エクセル初心者から

定 員 各20人(応募者多数の場合抽せん)

受講料 1万円(テキスト代)

申し込み 8月2日(火)～7日(日)の9:00～20:30に、直接ラ・ホール富士へ

申し込みについては、1人につき1人分のみできます。

公募制補助金について ～平成18年度分の交付対象事業を募集します～

財政課 ☎55-2725 ☎<http://fujishi.jp/cityhall/zaisei-b/zaisei/>

市では、平成16年度予算から、公募制補助金制度を実施しています。これは限られた財源の中で、自主的な団体によるボランティア活動やまちづくり活動をより効果的に支援するものです。

今回は、平成18年度に実施を予定している事業が対象になります(交付期間は1年)。

公募期間 7月15日(金)～8月15日(月)

対 象 市民生活の向上につながり、公益上必要性が認められる事業

応募資格 市内に在住・在勤・在学の10人以上で構成され、活動拠点の事務所が市内にある団体
政治・宗教・営利を目的とする団体は除きます。

応募方法 申請書(財政課で配付、ホームページでダウンロード可)に必要事項を記入し、直接財政課へ

審 査 外部審査機関(コミュニティ・シンクタンクふじ)の提言を踏まえ交付を決定

選定結果 2月上旬に通知(予定)

詳しくは、財政課または財政課ホームページ上にある公募制補助金申請ガイドブックをごらんください。

～平成17年度新規に補助金交付される事業～

ふじ子どもおもちゃ病院(おもちゃの修理を通じた社会貢献活動) 観光ボランティアガイドの会(市内の名所などの観光ガイド活動) 岩松の歴史を語る会(岩松地区の史跡調査及び案内活動)ほか4件

7月の水道料金・下水道使用料

問い合わせ お客様センター ☎55-2846

～納入は便利で確実な口座振替で～

市指定金融機関の窓口で直接お申し込みください。

持ち物 通帳・印鑑(届印)・水栓番号(各世帯配付の「使用水量等のお知らせ」に記載) 申込書は金融機関にあります。



納入期限 7月31日(日)

(納入通知書は、今月中旬に郵送します)

口座振替日 7月28日(木)



ラジオ体操

昭和34年 7月29日

旧吉原市民会館

(現在の吉原市民ひろば)



体操のお兄さんとピアノ伴奏者が各地を回り、体操の模様をNHKラジオで生放送する「夏季巡回ラジオ体操会」。吉原市民会館で行われたこの日、多くの市民が参加しました。

半世紀以上、親しまれている体操「ラジオ体操」は、国民の体力の向上と健康の増進を目的として、昭和三年に放送が開始されました。皆さんがご存じのラジオ体操第一は、昭和二十六年につくられたものです。今も夏休みの恒例行事として、各町内会や子ども会単位で実施され、人々の交流の場となっています。

楽しかった夏休みの思い出

毎朝、母がひもをつけてくれたカードを首から提げ、眠いのを我慢して体操に参加しました。カードに判こを押してもらうため、終わりのころにこつそり滑り込んだこともしばしばありました(笑)。

持ち運べるラジカセがない時代ですから、体操をする広場に近いお宅で、大音量でラジオを流してもらっていました。今でもラジオ体操の曲を聞くだけで、体が動き出すくらい、よく覚えていますよ。今は、お店が建ち並ぶ吉原本町周辺も、このころは小川が流れ、自然が豊富でした。近所の子どもたちはみんな仲よしで、暗くなるまでザリガニとりや缶けり…。学校の先生も、よく遊んでくれました。毎日が冒険のようで、楽しかったですね。



夏休みの思い出を語ってくれた、幼なじみの3人
木村 隆一さん(吉原2・左)
佐藤 みどりさん(南町・中)
福田 栄さん(御幸町・右)

こちら編集室

気がつけば、こしもあと半年。いつの間にか夏がやってきました。夏を満喫しようと外に出ると、暑い暑い太陽に負けそうになります。これからの時期、天気予報で気になるのは最高気温と台風情報では!? 皆さんは、今回特集した水防団に

ついてご存じでしたか? 私たち市民のために、陰ながら活動している人はほかにたくさんいます。昨年広報紙で特集した交通安全指導員や消防団…。面と向かってお礼を言う機会はありませんが、日ごろから感謝の気持ちを持ち続けていきたいですね。

人口	243,248人 (前月比+120)
男	120,900人 (+69)
女	122,348人 (+51)
世帯	86,944世帯 (+134) 6月1日現在
編集・発行 富士市総務部広報広聴課	
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100	
☎0545-51-0123(代) ㊚0545-51-1456	



平成十七年七月五日号(毎月五日・二十日発行)